

3年目のハンターのホープ☆ 中林 淳さん（京都市在住）

Q 何故、狩猟免許を取ったのですか？

A・学生時代の経験から山の中で山と向き合い、その変化を感じていたいと思っていたことと、勤務する行政の仕事のひとつとして鳥獣害の現場をこの目と耳で実感して、猟をする人の現状をもっと知りたい（猟の技術も自分のものにしたい）と思ったからです。

Q 実猟を体験してどうでしたか？

A・山の中で感じる緊張に比例するように、先輩や犬と一緒に獲物を捕らえたときの達成感は大きなものでした。

また、最初のころ胸に少しだけあった抵抗感は、捕らえた獲物をきちんと食べることで責任をもって「命をいただく」という感覚に変わりました。

Q これから免許取得を考えている方へのアドバイスをお願いします。

A・迷っている方はもう一步踏み出しさえすれば、犬よりも鼻の利く大先輩方がすぐに周りに寄ってきて、きっとあなたを山まで案内してくれますよ。



(グループ猟で、名手が射止めた大物のイノシシ)



(今季、捕獲したニホンジカ)

※写真の無断転写を禁じます